東京都立大島高等学校
定時制だより
平成22年7月7日　No.3
〒100-0101
大島町元町八重の水127
tel. 04992-2-1431
fax. 04992-2-2461

ホームルーム合宿が実施されました

平成２２年６月１１日～１２日に１泊２日で、１，２年生対象のＨＲ合宿が実施されました。その目的は、①宿泊を通して生徒同士及び生徒と教員の交流と親睦を図り、今後生徒が意欲的に学校生活を送れるようにすること。②施設の見学や体験談を聞くことを通して、社会的、文化的な視野を広げ、物事をより深く掘り下げて考えられるようにすること。③上級学校の見学や訪問、職場体験を通して、将来の進路について考える契機とする――の３点で、２日間の行程は以下のとおりでした。

【6月11日(金)】
10:30　出島(ジェットフォイル)→東京着→JICA　地球ひろば(昼食・施設見学・青年海外協力隊　OB体験談)→17:00　宿舎(国立オリンピックセンター)着(夕食・振り返りセッション)
【6月12日(土)】
9:00　宿舎出発　→　上級学校訪問(大学および専門学校)(午前中)→　昼食　→　職場体験(午後)　→　18:00　島嶼会館着(夕食・振り返りセッション)→　22:00　東京発(大型船)　→　6:00　大島着

１日目のＪＩＣＡ地球広場見学

港区広尾にある国際協力機構（ＪＩＣＡ）の地球広場につくと、まずは世界の昼食ということで、カレー、チキン、ポテトのランチをいただきました。

そのあと、会場を移して、実際にアフリカの更正施設でサッカーの指導をなさってきた青年海外協力隊ＯＢの方から、体験談をお聞きしました。クイズやスワヒリ語で楽しく活動の様子を知ることができました。

講演のあとは、１階の地球広場におりて、展示を見学しました。展示はただ見るだけではなく、水汲みの大変さを知るために、実際に水を入れたのと同じ重さのバケツやタンクを頭に載せる体験ができたり、ＤＶＤが無料で配布されていたりして、とてもわかりやすく楽しいものでした。

２日目の学校見学・職場体験

早稲田大学・島根県海土町　離島キッチン体験コース

　このコースに参加したのは２年生３名、午前中は早稲田大学社会科学早田ゼミ（地域開発）を訪問し、早田教授と大学院生の方々から街づくりのお話をうかがうとともに、定時制がおこなっている島起こしの取り組みを報告しました。早田教授は２時間もお付き合い頂き、様々なアドバイスをいただくとともに、活動の実績をもとに、自己推薦で早稲田大学にチャレンジして欲しいとエールを送ってもらいました。

　午後は錦糸町に場所を移し、隠岐の離島である海土町がおこなっている離島キッチンを体験しました。

　キッチンカーで首都圏を移動しながら島の美味しさを味わってもらうというもので、大島でもおこなえる取り組みなので大変参考になりました。

　そのほか、コースに分れ下記の学校・職場を見学・体験しました。

【午前中の部】専門学校や大学で説明を聞いたり、見学したりしました

男性スタッフももちろん活躍できる職場でした！	**時代はＩＴ！パソコンが使えると仕事の幅が広がります！**	**大学生活をエンジョイしている様子（イメージ）**
人を助ける仕事をしてみたい！【東京警察病院看護専門学校】	**ＰＣ を使って、時代の先端を進みたい！【駿台電子専門学校】**	**大学生活をのぞいてみました！美味しい学食です！【早稲田大学】**

【午後の部】仕事でがんばっている人の見学や、実際に体験をしました

営業マンの話を聞いたり、つなぎを着て、実際に作業します！	**パソコン操作やプログラム作成が体験できる！！**	**保育や福祉の体験ができる！**
ホンダという企業の熱い想いを実感できる！【ホンダ東京中央】	**時代はＩＴだ！！【大原情報ビジネス専門学校】**	**子どもやお年寄りの手助けをしたい！！【彰栄保育福祉専門学校】**